平成 24 年度 継続事務事業評価シート 事業類型 I ソフト事業

1次評価のみ

	コード		名	称	区分	コード		名		称
		生活排水対策事業			会計	01	一般会計			
事業名	493				款	04	衛生費			
					項	01	保健衛生費			
基本	19	白鉄レサ生を	自然と共生する、住みよいまちをつくる			03	環境対策費			
施策	19	日然と天工	細目	254	環境保全対策事業					
行革プ	く綱の!	重点事項番号]		細々目	52	生活排水対	策事業		
担当部	細々	コード	コード 100200		担当者氏名	服	部寿一	連絡先	20	- 9105
원크라	床石	名称	人権生活環	環境部環境政策課	起马伯氏石	JIX T	n) 对一	建耐兀	(内線)	

事務事業の概要(Plan)

対象	能	を、何を)	市民	市民 ※対象件数					
成	果(と	うする)	久米J	米川の環境保全活動に取り組むことで自然を守り共生していく意識が高まる。					
根拠法令・要綱等									
開始年度 平成 年度 				関連事業					
H23 事 集 内 容	2. 3	久米川流域 <u>。</u> 久米川クリー 久米川流域。	ンウォ	ーキング	義会の活動支援(事務局)				
社会情勢の 変化等 久米川流域生活排水対策推進協議会は、平成5年に設立されて以来、久米川における水質は環境保全啓発や美化 動により改善されてはいるものの抜本的な排水処理施設整備が急務である。									

整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入)

	— III. 1 — 1 — 1 — 1 — 1 — 1 — 1 — 1								
1	建設用地								
2	建設面積 (延床面積)								
3	規模·構造								
4	総事業費	千円							

運営体制(「施設の建設」「施設の管理・運営」のみ記入)

里	星宮体制 (「他設の建設」「他設の官理「理呂」のか記入)									
	運営主体									
1	(委託先)	[]						
2	配置人員		人							
3	年間運営費		千円	}						
4	市内の 類似施設									

事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)

	指標名	単位	実績値				目標値		
活	1111余12	平位		H22		H23	H24	H25	
動	クリーンウォーキングと街頭啓発の実施	回	目標	2	目標	2	9		
指 ワワ	フリーフリオーイングと国頭召光の美心		実績	2	実績	2	2	2	
標			目標		目標				
			実績		実績				

		指標名	指標設定の考え方	単位	実績値				目標値	
	成	101874	111未以足の考え力	<u> </u>	H22	2		H23	H24	H25
	果	久米川芝床橋地点の水質	水推進計画の目標(水質)であるた		目標	3	目標	3	2	2
	指標	(BOD)調査数値	小抵進計画の日保(小貝) じめるに	mg/l	実績	4	実績	未発表	ა	ა
					目標		目標			
					実績		実績			

			H22 決算	H23 決算	H24 当初予算	H25 当初要求
	直接事業費計(A)		(千円)		(千円)	(千円)
40.			246	604	646	600
投	Α	国庫支出金				
수	・ の 財 . 源	県支出金				
		地方債				
ŀ	内	その他				
•	訳	一般財源	246	604	646	600
		事業投入人件費(B)	0.3 人 2,160	0.2 人 1,440	0.2 人 1,440	0.2 人 1, 440
		フルコスト (A)+(B)	2,406	2,044	2,086	2,040

事務事業の評価(Check)

		判断の基準(該当項目にOをつけてください)		備考欄(特記事項)
	(必1)	法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業		
	[蛇2]	(/)女子網(ヤーノナイベット)を発偏する事事		
	[#33]	特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第3者に も利益が及ぶ事業		
	[必4]	市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業		
	【必5	市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業	0	
, vis.	【必6】	市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業		
必要性	【必7】	民間のサービスだけでは市域全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する 事業		
1 1 1	[必8]	・受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業		
	[必9]	市の個性、特色、魅力を継承・発展・創造し、あるいは国内外へ情報発信することを目的とした事業		
	[42510]	1 事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業		
	[Æ11]	1 国や県、民間が同様のサービスを提供している事業		
		事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業		
	[42512]	【〇をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】		
		財政状況を考慮し、事業を休廃止した場合、市民生活への影響が大きい事業		
	[ø313	【〇をつけた場合、影響の内容及び判断理由】		
		TOE 21/1/2011 (WEAR) 14WI-FILE		
友	【右1】	事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。		
か		学術学来の経験に 産成長 や天ңを同じることに成本は味の同二があ行とです。 基本施策の目的を実現するために現在の事務事業の内容は適切であり、基本施策に対して貢献度も高い。	0	
性		サービス水準や対象を見直す余地がある。		
늘		当初設定した計画を <mark> 100% </mark> 実施している。 【計画に遅れが生じている場合、改	主	
建	l -	子管の場がの方無	ロベル	
度	【達2】	アチの練送の有無		
	【効1】	他の事業主体の活用、事業移管が可能である。		
بد ا	rate.	, 基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。		
効	【効2】	【事業名】		
率性	【効3】	受益者負担を求めることができる事業である。		
1 1 1	_	全体コストにおける負担構成は適正である。	0	
		コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。		

昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況

吓牛及の計	一個和朱に奉 ノ、以音束への収り組み认法
	生活排水処理施設整備等が整うまで流域周辺住民への良好な生活排水浄化のための徹底した啓発指導を行う。なお、既存の緑ヶ丘浄化センターにおいて は、老朽化が著しく予算確保について下水道課と協議を要する。
収粗	【状況】 <mark>計画のとおり進んでいる</mark> 【詳細】 久米川クリーンウォーク 街頭啓発及び啓発看板設置 久米川流域水質調査

今後の方向性(Action)

担当課長」	氏名	服部	寿一							
		【方向性】		現状維持						
事業の方に	向性		理由】 当協議会での活動内容、本市としての協議会への支援については計画どおり維持できているが、啓発啓蒙だけでは抜本的な解決には繋がらない。行政としての横断的な施策が今後の課題である。							
現時点にお課題、その		久米川流域の生活排水処理施設整備並びに浄化槽の普及。								
課題、その 対する改き (いつまで 何を、どう	善策 に、	生活排水処理施設整備等が整うまで流域周辺住民への良好な生活排水浄化のための徹底した啓発指導を行う。								

平成 24 年度 継続事務事業評価シート 事業類型 I ソフト事業

1次評価のみ

	コード		名	称	区分	コード		名		称
				会計	01	一般会計				
事業名	495	環境センター	-維持管理経費	寺管理経費		04	衛生費			
			項	01	保健衛生費					
基本	19	自然と共生する、住みよいまちをつくる			目	03	環境対策費			
施策	19	日然と共工	る、圧みよいよう	細目	255	環境センター維持管理経費				
行革大綱の重点事項番号				細々目	01	環境センター	-維持管	理経費		
担当部	钾夕	コード	100200		担当者氏名	RE 3	部 寿一	連絡先	20	- 9105
변크라	 不力	名称	人権生活環境	竟部環境政策課	四日日氏石	加以市	마차	连附兀	(内線)	

事務事業の概要(Plan)

対象(誰を、何を) 伊賀市 <i>0</i>					の自然環境	※対象件数				
成果(どうする)				現状抵	見状把握と監視ができるようになる。					
根拠法令•要綱等			伊賀市	尹賀市環境センターの設置及び管理に関する条例						
開始年	-度	平成	14	年度	関連事業					
終了年	-度	平成		年度	内在于木					
内	は、		也区環	境対策		ドに地域の環境改善を図る拠点として平成14年度に開設した。 当センターでの利用内容 開催や公害防止関係法令等に基づく届出の指導、受付及び各種測定分析する検査機関				
容	کاع	て行つ	ている	00						

社会情勢の 変化等 環境センターを環境保全の拠点とし市民への苦情対応等を行っている。特に苦情や要望の多い当センター周辺地域に とっては連絡調整等連携が容易に図れ早急な対応ができる。

整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入)						
1	建設用地					
2	建設面積 (延床面積)					
3	規模·構造					
4	総事業費	千円				

連門	雪体制 (施設(の建設」「施設の管理・連宮」のみ記人)		
	運営主体			
1	(委託先)	[]
2	配置人員		人	
3	年間運営費		千円	
4	市内の 類似施設			

事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)

	指標名	単位	実績値				目標値		
活	1月1末口	中区		H22		H23	H24	H25	
動 指 標	会議室使用回数		目標	15	目標	15	10	10	
	云戚主使用凹奴 		実績	14	実績	8	10		
	利用者延べ人数	1	目標	200	日標	200	100	100	
		^	実績	185	実績	100	100	100	

	指標名	指標設定の考え方	単位	実績値			目標値		
成	1617572	111未以足の考え力	<u> </u>		H22		H23	H24	H25
果		苦情により発生した公害について分 析検査を行った回数を指標とした。		目標	10	目標	10	10	10
指標				実績	13	実績	11		
				目標		目標			
				実績		実績			

			H22 決算	H23 決算	H24 当初予算	H25 当初要求
		直接事業費計(A)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
40.	但按手未真引(A)		9,628	9,240	9,777	10,000
投	Α	国庫支出金				
숙	စ္မ	県支出金				
7 7	財源	地方債				
Ļ	内	その他	26			
	訳	一般財源	9,602	9,240	9,777	10,000
		事業投入人件費(B)	4.0 人 28,800	3.0 人 21,600	3.0 人 21,600	3.0 人 21,600
		フルコスト (A)+(B)	38,428	30,840	31,377	31,600

事務事業の評価(Check)

				M. do 188 / d.1. Sec. do - 25)
		判断の基準(該当項目にOをつけてください)		備考欄(特記事項)
	(必1)	法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業		
	[必2]	(/)女子網(ヤーノナイベット)を発偏する事事		
	[必3]	特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第3者に も利益が及ぶ事業		
	[必4]	め、氏间だけではての主くを負担しされり、これを補元りる手来		
	[必5]	市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業		
, ix	【必6】	市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業	0	
必要性	[必7]	民間のサービスだけでは市域全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する 事業		
1 1 1	[必8]	 受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業		
	(必9)	市の個性、特色、魅力を継承・発展・創造し、あるいは国内外へ情報発信することを目的とした事業		
	[æ]10]	事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業		
	[æ]11]	国や県、民間が同様のサービスを提供している事業		
		事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業		
	[4312]	「【〇をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】		
		財政状況を考慮し、事業を休廃止した場合、市民生活への影響が大きい事業		
	[riX 13	【〇をつけた場合、影響の内容及び判断理由】		
		「してノバル物口、彩音の内容及び刊刷を口」		
F	【左1】	事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。		
行		事務事業の経続、達成及や美額を高めることで成業指標の向上が射行できる。 基本施策の目的を実現するために現在の事務事業の内容は適切であり、基本施策に対して貢献度も高い。	0	
Ht		基本施泉の日的を失現するために現在の事務事業の内容は超りであり、基本施泉に対して貢献度も高い。 サービス水準や対象を見直す余地がある。	0	
臣			至年 1	
達	L)建!/		晋朿』	
成度	【達2】	【予算の繰越がある場合、繰越の種別】	用する。	
	【効1】	他の事業主体の活用、事業移管が可能である。		
	【効2】	基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。		
効	LXJ]2,	【事業名】		
率性	【効3】	 受益者負担を求めることができる事業である。		
1 1 ±	【効4】	全体コストにおける負担構成は適正である。	0	
		コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。		
		The second secon		

昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況							
改善策	当センターに設置されている検査機器の耐用年数が到来する。今後の運営に障害が生じないよう耐用年数までに必要経費を精査し財源確保等準備する必要がある。また、各地区(花之木公害防止協議会・諏訪環境対策協議会・三田公害防止協議会・往古川きれいにしよう会等)から水質汚濁防止法・土壌汚染法・振動規制法・悪臭防止法等に対する要望が多く寄せられ、市民ニーズの多様化になってきているため、専門技術者の確保が必要である。						
昨年度の	【状況】 <mark>計画のとおり進んでいる</mark> 【詳細】						
取組状況	 花垣地区環境対策推進協議会2回。分析検査測定の実施。分析機器等の貸出し。 						

今後の方向性(Action)

担当課長氏名	服部	寿一		_		
	【方向性】		現状維持			
事業の方向性	【理由】 一般廃棄物受け るよう進める。	入れ事前協議や	、市民の環境意識の向上を高めるため	環境学習・セミナー等の環境教育分野においての学習の場として当施設を活用す		
現時点における課題、その他	維持管理経費の見直し及び専門技術者(水質関係)の確保が必要。					
課題、その他に 対する改善策 (いつまでに、 何を、どうする)	心西がなる 士た	- 久州区(花力力	L.从字时止协議会. 添計理培动等协議	国営に障害が生じないよう耐用年数までに必要経費を精査し財源確保等準備する会・三田公害防止協議会・往古川きれいにしよう会等)から水質汚濁防止法・土壌ニーズの多様化になってきているため、専門技術者の確保が必要である。		